

# 木立サイネリアの苗冷蔵および冷房育苗による促成栽培技術

## 夏越しが難しい切り花用のサイネリアの夏越し栽培技術を確立しました

### 背景・目的

サイネリアは一般に鉢物品目ですが、県内の育種家が育成した切り花用の木立サイネリアは切り花として有望な形質を持っています。しかし、高温に弱く株の夏越しが難しいため、促成栽培が困難でした。

ここでは、苗冷蔵および冷房育苗による促成栽培技術を検討しました。

### 成果の内容

1. 木立サイネリアの苗は6月に雨よけハウスで挿し芽し、8月から60日間2℃14時間日長条件の苗冷蔵を行うと夏越しが可能です。
2. 同様に8月から昼25℃/夜15℃の冷房育苗を行うと夏越しが可能です。
3. これらの苗を10月に定植し、12月から最低夜温5℃16時間日長で管理すると2～3月に開花します(表1、図2)。
4. 切り花形質はいずれの方法でも十分な形質です(表1)。



図1 育成系統



図2 栽培状況

表1 系統ごとの開花時期と切り花形質

系統	苗の種類	開花期	草丈(cm)	切り花重(g)
11-04	冷蔵	2月下旬	89	96
	冷房育苗	2月下旬	91	94
96-113	冷蔵	3月上旬	101	62
	冷房育苗	3月中旬	110	84

### 成果の活用方法(又は期待される効果)

- 新規花き品目として、花色のバラエティが豊富で、キク等にはない青色もあり、花き市場からも新規品目として期待されています。
- 普及対象地域・面積 沿岸平坦地

### 留意点

- 普及対象地域は平坦地。新品目のため、2018年に現地試作(1a)を行い、2023年の目標は10a。
- 総合農試(宮崎市)での試験結果です。
- 苗の増殖には将来パテント料の発生が見込まれます。
- 普及当初における試作に係る苗供給等は農試と育種家が中心となって支援します。